



知的障がい者ソフトボール「ハンズホールディングスCUP 全国大会」 五輪メダリスト含む6名の元選手による、クリニック開催

ハンズホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼グループCEO：徳村有聡）は、2026年2月1日（日）に開催する「ハンズホールディングスCUP 全国大会」（於：等々力球場）において、出場選手の競技力向上を目的とした「ソフトボール・クリニック」を開催いたします。初の全国大会となる本大会では、高山樹里氏（シドニー五輪銀メダリスト）をはじめとする元ソフトボール選手らが、本大会出場チームの選手一人ひとりに直接指導します。これにより選手たちのモチベーション向上を後押しすると共に、障がい者スポーツの発展に寄与します。

■特別指導「ソフトボール・クリニック」開催！

本クリニックは、試合と同時進行で実施し、出場選手のさらなる競技力向上を目的としています。トップアスリートが選手一人ひとりに寄り添い世界での経験を踏まえたハイクオリティな指導の様子や、東西の大会等で優秀な成績を残した選手たちが真剣に耳を傾ける姿は、必見です。講師陣である五輪メダリストらと選手たちが織りなす貴重な光景をぜひご取材ください。

■講師陣のご紹介

ソフトボール界より、シドニー五輪メダリストの高山樹里氏を含む、元女子ソフトボール選手6名が指導にあたります。



高山樹里氏
シドニー五輪銀・
アテネ五輪銅メダリスト



山田美葉氏
シドニー五輪
銀メダリスト



三科真澄氏
北京五輪金・
アテネ五輪銅メダリスト



栗田 美穂氏
2012世界選手権大会
優勝



神山みどり氏
元トヨタ自動車所属
リーグ通算優勝3回



田邊 奈那氏
元日立ソフトボール部
所属 主将・外野手

■開催の背景：トップレベルの技術に触れる機会の創出

知的障がい者スポーツの支援体制や環境には、身体障がい者スポーツに比べ依然として格差があるのが現状です。弊社は「彼らが輝ける舞台を作りたい」との思いから本大会の支援をはじめました。しかし今後さらなるステージアップを目指すには技術向上が不可欠です。そこで、障がい者スポーツの理念に賛同いただいた五輪メダリストを含む元女子ソフトボール選手を招聘しました。直接指導を受ける貴重な機会を通じ、選手たちの「夢」を「未来への一步」へと変えていきます。



ハンズホールディングスカップ初の大会である2024年東日本大会では、五輪メダリスト山田恵里選手をはじめとした元女子ソフトボール選手らが来場し、選手への特別指導はもちろんのこと、記念撮影なども行い、選手らにとっては夢のようなひとときとなりました。

■特別指導「ソフトボール・クリニック」実施概要

- ・開催日：2026年2月1日（日）
- ・講師：高山樹里氏（シドニー五輪銀メダリスト）ら、元女子ソフトボール選手6名
- ・対象：本大会出場チームの選手

スケジュール（予定）： ≪1回目≫ 第一試合中に実施
≪2回目≫ 第二試合中に実施

※当日の試合進行状況により、開始時間は前後する場合がございます

ハンズホールディングス-CUP



日本知的障がい者ソフトボール大会

【大会の意義】

本大会は、障がいの有無を超えて共に歩む共生社会の実現を目指し、スポーツを通じた挑戦と感動、交流の輪を広げることを目的に開催します。知的障がいのある選手たちが大会を通じて情熱を発揮できる舞台を提供し、競技の認知向上と障がい者支援の輪を広げ、更なる共生社会の実現を目指します。

【知的障がい者スポーツの現状】

現在、パラリンピック全22競技の中で知的障がい者が出場できる競技はわずか3種目に限られています。知的障がいと運動能力の相関が明確でなく公平な協議枠設定が難しいというのが大きな理由です。また、都道府県や競技種目によって支援体制に格差がみられることも要因になっています。

背景には、競技全体の認知度の低さがあり、東京都の調査（2022年）では、パラリンピック全22競技のうち約8割が認知度50%未満と報告されています。このような状況下に加え、十分な支援金が集まらない環境の中でも、日々練習に励む選手たちの姿が全国各地にあります。



【知的障がい者ソフトボールと弊社との出会い】

私たちハンズホールディングスは、障がい者雇用の取り組みの一環として、創業の地仙台市にある特別支援学校を訪問したことがきっかけで、日本知的障がい者ソフトボール連盟の理事を務める先生と出会いました。その際、同競技を取り巻く現状や課題を知りました。このことが弊社がどのような支援をできるのかを考える機会となり、知的障がい者スポーツへの理解と支援の輪を広げることを目的に、本大会の運営に踏み出す契機となりました。



【今後の展望】

ハンズホールディングスCUPは、弊社が取り組む知的障がい者ソフトボール支援のプロジェクトです。2024年度より2年に渡り東日本大会を開催。2026年2月には東日本西日本6チームを招き、初の全国大会を開催します。弊社は主管企業として、知的障がい者パラスポーツの普及促進と支援体制の拡大を推進すると共に、共生社会の実現に向け、海外との親善試合も計画に入れ継続的に本活動を展開していきます。



【大会概要】

名称：日本知的障がい者ソフトボール 全国大会 ハンズホールディングスCUP 2025

日程：2026年2月1日（日）

時間：8:30 - 17:00

場所：等々力球場（神奈川県川崎市中原区等々力1）

主催：日本知的障がい者ソフトボール連盟

主管：ハンズホールディングス株式会社

来場者予測：約400人

入場料：無料

出場チーム：都道府県予選後選抜された 知的障がい者ソフトボール6チーム



Copyright © 川崎とどろきパーク

●本大会サイト URL：<https://hands-holdings.co.jp/softball/>

大会公式ホームページ



インスタグラム



【ハンズホールディングス株式会社 会社概要】

社名：ハンズホールディングス株式会社

本社所在地：〒101-0021 東京都千代田区外神田三丁目12番8号 住友不動産秋葉原ビル17階

設立：2021年2月（グループ創業：1987年4月）

事業内容：持株会社・グループ全体の経営方針策定および経営管理等

代表者：代表取締役社長兼グループ CEO 徳村 有聡

URL：<https://www.hands-holdings.co.jp/>



＜グループ企業＞

株式会社チョウエイハンズ（総合建設事業）

株式会社ハンデックス（業務請負／設備工事事業）

株式会社ハンズキャリア（人材派遣事業）

株式会社ハンズグローバル（グローバル人材サービス事業/日本語教育事業）

株式会社シェイクハンズ（障がい者向け各種業務受託・作業請負・教育訓練・研修受託）

【本件に関するお問い合わせ先】

ハンズホールディングス株式会社 大会実行委員会 / 広報 船津

TEL：080-6078-1169 MAIL：hhcup@hands-holdings.co.jp



スポーツ庁が実施するパラスポーツを推進するプロジェクト

ハンズホールディングス株式会社はU-SPOET PROJECTに加盟しています。